

# 鉾石の道から生野銀山を訪ねて

往時を偲ぶ貴重な産業遺産群。先人達の記憶にふれる旅へ…

生野鉾山(朝来市生野町)、神子畑(朝来市)、明延鉾山(養父市大屋町)は、日本の近代化を支えた鉾山。鉾石や人、物資を運ぶため、これら3つの鉾山には、鉾石輸送の専用道路が整備されていた。明延で採掘された鉾石が、専用電車で神子畑選鉾所へ運ばれて、専用道路で生野精錬所に輸送。さらに生野鉾山本部から銀の馬車道

を通過して姫路・飾磨港へと繋がり、日本の鉾業発展に大きく貢献した。現在、この輸送ルートは「鉾石の道」と名付けられている。鉾石や従業員を運んだインクライン、日本最古の鉄橋や鉾山道路など、往時を偲ぶ貴重な貴重な産業遺産群。先人達の情熱に想いを馳せながら、その道筋を辿ってみてはどうだろうか。

## 生野銀山

大同2年(807)に開山とした伝えられる日本最古の大鉾山。江戸幕府の直轄鉾山として栄え、明治には日本初の官營鉾山となった。昭和39年に閉山したが、坑道の一部は一般公開されている。



◆朝来市生野町小野33-5 ◆大人900円、中高生600円、小学生400円  
◆9~17時30分(季節により変動)、12~2月は毎週火曜休館  
※観光坑道ボランティアガイドあり(要予約・20名まで)  
(問)シルバー生野 079-679-2010



### トロッコ軌道跡

鉾石輸送のため大正9年に建設されたトロッコ専用道が、市川沿いに残っている。連続したアーチは、土木遺産として評価されている。



### 銀山まち口番所

特産品販売や昭和20年代を再現したレトロな品物を展示。  
◆朝来市生野町口銀谷521  
◆10~16時、土日開店  
(問)079-679-5155



### 生野まちづくり工房「井筒屋」

幕府の役人などが宿泊した郷館を公開。資料展示や銀の馬車道グッズ、手作り菓子なども販売。  
◆朝来市生野町口銀谷640 ◆無料 ◆9~17時、月曜休館 (問)079-679-4448



## あいたい兵庫デスティネーションキャンペーン ~ガイド付きツアー~

史跡生野銀山・1200年の歴史ロマン探訪  
◆4~6月の土・日曜日 10:30~12:30・13:50~15:50  
◆朝来市史跡生野銀山 ◆料金810円

銀山まち回廊  
◆4~6月の日曜日 10:00~11:20  
◆朝来市JR生野駅集合 ◆無料  
(問)生野町観光協会 079-679-2222

天空の城竹田城跡と城下町探訪  
◆4~6月の日曜日10:10~12:40 ◆朝来市JR竹田駅集合  
◆無料 (問)わだやま観光案内所 079-674-2120

今期間限定  
だけ!!

いつまでも 決まらない  
土地がある!!  
のには 訳がある!!

次の3項目で1つでも当てはまる方は、サポートが可能な可能性が高い!!!  
□毎月情報誌を丁寧に読んでいただくと、良い情報がめぐりあえる。  
□今まで、土地情報は場所と価格とでしか判断していません。  
□まずは土地購入! 住宅はその後考えれば良い。

ダントツに良い土地を購入する方法(基礎編)

今ならご希望の方に(無料)プレゼント!!

お申し込みは  
フリーダイヤル 0120-76-3132  
E-MAIL pi-s-home@tn-net.co.jp



# 神子畑鉱山

明治11年の鉱脈再発見により、生野鉱山の支山として稼働。大正6年に閉山した。その後、明延鉱山で採鉱された鉱石の選鉱場になり、最盛期には東洋一の規模を誇った。



## ちょっと寄り道 竹田城

標高353メートルの山上に築かれた竹田城跡は別名「虎臥城」と呼ばれ、全国でも屈指の美しさを誇る山城。山上からは四季折々のパノラマが楽しめる！歴史散策もおすすめ。  
◆朝来市和田山町竹田◆JR竹田駅から駅裏登山道徒歩30分・車道徒歩1時間



## 神子畑鑄鉄橋

神子畑鉱山で採鉱された鉱石を、生野の製錬所へ運ぶために作られた「鉱石の道」。この時に架けられた5本の鑄鉄橋のひとつで、国の重要文化財に指定されている。明治18年の架設で、日本最古の鑄鉄橋であり、鉄橋としても日本で3番目の古さを誇る貴重な橋。



## ムーセ旧居(旧神子畑鉱山事務舎)

生野鉱山開発に貢献したフランス人技師・ムーセの元住居。明治20年、神子畑に移築され、事務舎として利用された。現在は「ムーセハウス写真館」として、公開されている。◆朝来市佐々 1826-1◆10~17時、土・日・祝日のみ開館(12月29日~2月末まで冬季休館) (問) 079-677-1717

## ふるさと特派員 おすすめ

### たけさんのおすすめスポット

生野銀山の坑道入り口のすぐ横にある階段を登って、金香瀨山登山口に向かってみてください。よく整備された遊歩道を少し歩くと室町時代に掘られた生野銀山最大の鉱脈の一部が、露天掘り跡としてそのまま残されています。岩肌の一部がノコギリで切ったように鉱脈が削り取られていて、辺りに散らばってる岩や石には、今でも金や銀が混ざっているんだらうなど、ロマンがかきたえられる場所です。周りを見渡すとヒカゲツツジが群生していて、4月12日に開催される「へいこう祭り」の頃には、へいこう花と呼ばれるこの花が辺り一面を淡い黄色に埋め尽くしてくれそう。



露天掘り跡



ヒカゲツツジ

生野から神子畑に向う国道312号沿いに、『羽瀨のめがね橋』の愛称で親しまれている県指定文化財「羽瀨鑄鉄橋」があります。神子畑鑄鉄橋と同じ明治に作られた二連アーチの美しい橋です。桜並木の中にあり、ちょっと一休みするのにいいスペースなのです。国道を挟んで向かいには生野の変の石碑もあり、歴史にふれられるスポットです。

生野でのお土産といえば「黒川じゃがいもまんじゅう」がおすすめ！銀山から約30分山奥に入った黒川温泉の近くで手作りしていますが、ちょっと洋風の優しい甘さが人気を呼んでいます。生野銀山と井筒屋でも購入できますよ。ぜひお試しあれ！



黒川じゃがいもまんじゅう



## 明延鉱山

明治11年に銅鉱が発見されて「日本一の銅の鉱山」として栄え、昭和62年に閉山。坑道の一部を見学する事ができる。

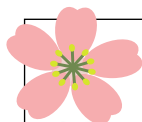
### 明延鉱山探検坑道

探検坑道ではむき出しの岩肌や地面、削岩機など、当時のままの姿を見学することができます。◆探検坑道見学は要予約(5名以上から)大人・高校生630円、小・中学生210円 ※別途、指導員ガイド案内料2,100円が必要 (問) あけのべ自然学校 079-668-0258



### 明神電車(1円電車)

昭和20年から昭和60年まで鉱山従業員の通勤電車として、明延~神子畑間を運行。乗車料が1円なので、「1円電車」の愛称で親しまれました。



人生のさまざまなシーンの“きもの”をご提案します。

### 入学式



### 晴れの日の着物

江戸小紋 ¥294,000  
懐紙入れ ¥2,100  
楊枝入れ ¥735

### 食事会



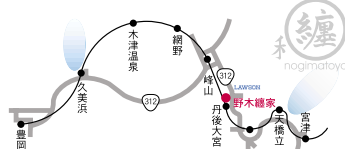
彩りを添える  
華やかな上品さ



### 藪の日のキモノ

江戸更紗 ¥231,000  
ブックカバー ¥2,310  
プレスレット ¥1,890

粋なスパイスで  
楽しいおしゃれ



ぎものセレクトショップ  
**野木纏家** のぎまとや  
京都府京丹后市大宮町口大野173番地  
電話: 0772-64-2241  
営業時間: 10:00~19:00 定休日: 水曜日  
(のぎまとや) <http://www.nogimatoya.jp/>